

このたびはエプソンの製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。

## 【目次】

1. はじめに
2. インストールに関する注意
3. ユーザー定義用紙サイズの用紙長制限について
4. 印刷に関する Q&A
5. アプリケーション・ノート

## 1. はじめに

このドキュメントには、Windows 2000 対応プリンタドライバを使用する時に必要な取扱説明書には記載されていない情報や、印刷時に起こる問題について解決のヒントとなる情報が記述されています。お問い合わせの前にこのドキュメントを読み直していただくようにお願いします。

## 2. インストールに関する注意

プリンタドライバを削除後に再度インストールする時や、別のポートに接続されているプリンタに対してプリンタドライバをインストールする時には、以下の点に注意してください。

\*すべてのアプリケーションを閉じて、印刷が完全に終了していることを確認した後に、インストールを行ってください。

\*プリンタドライバを再インストールする場合には、コントロールパネルの「±iB01°%0Ÿの追加と削除」から、「EPSONiB0ŸÄÄP×2ÊP×0°Ä"0Ä"」を実行し、再インストールするプリンタ機種を削除してから行ってください。

## 3. ユーザー定義用紙サイズの用紙長制限について

プリンタドライバの用紙設定の「0°»P°定義»2»P」では、長さ 15m (590 2ŸÄ)、幅 1.11m (44 2ŸÄ)までの大きさの用紙サイズを設定することができます。

ポイント：

用紙長さが約 3.27m を越える印刷を行う場合には、この「0°»P°定義»2»P」に用紙サイズ名を付けて保存し、アプリケーションでその用紙サイズ名を選択してご使用ください。

注意：

アプリケーションの仕様により次のような制限がありますのでご注意ください。

- アプリケーションで設定可能な、用紙サイズ／画像サイズなどの上限により、プリンタドライバの「0°»P°定義»2»P」の上限（最大サイズ）まで設定できない。
- アプリケーションでの設定はプリンタドライバの「0°»P°定義»2»P」の上限まで可能だが、印刷が正常に行われない。  
(例えば、約 2.3m (≈ 7FFFh ÄP`Ä / 360dpi) などが代表的な長さの制限値です。)
- プリンタドライバで保存した用紙サイズ名 (「0°»P°定義用紙»2»P」) が、アプリケーションの用紙設定から選択できない。

## 4. 印刷に関する Q&A

Q：エラーメッセージ「メモリが不足しているため印刷を続行できません。」が表示され、文書を印刷できない。

A：システム全体で利用可能なメモリが不足しています。次の何れかにより問題が回避されると考えられます。

- \* 不要なアプリケーションやサービスを終了する。

- \* コンピュータに搭載する RAM を増設する。
- \* Windows の仮想メモリ割り当て量を増やす。

Q : エラーメッセージ「ディスク容量が不足しているため印刷を続行できません。」が表示され、文書を印刷できない。

A : プリントドライバが印刷用の一時ファイルを作成する必要がありますが、そのためのハードディスクの空き容量が不足しています。プリントドライバの「環境設定」画面の「環境設定」で指定されているハードディスクドライブ内の空き容量を増やして再印刷してください。

Q : エラーメッセージ「致命的なエラーのため印刷を続行できません。」が表示され、文書を印刷できない。

A : プリントドライバが正しくインストールされていないと考えられます。上述の「インストールに関する注意」に従って、プリントドライバの再インストールを行ってから印刷してください。

Q : エラーメッセージも何も表示されずに印刷ジョブが消えてしまい、文書を印刷できない。

A : 印刷データサイズが大きかったり、印刷品質が高いときなどでは、アプリケーションソフト自体も印刷のために多くのメモリやハードディスク容量を必要とします。そのため、プリントドライバにデータが渡される前に、アプリケーションからシステムへのデータスプールの途中でエラーが発生して印刷ジョブが削除されてしまったり、データスプールに成功した場合でも、印刷速度が極端に低下することがあります。

次の何れかにより問題が回避されると考えられます。

- \* 不要なアプリケーションやサービスを終了する。
- \* コンピュータに搭載する RAM を増設する。
- \* Windows の仮想メモリ割り当て量を増やす。
- \* ハードディスクの空き容量を増やす。

Q : 拡大/縮小印刷や割り付け印刷が正しく印刷できない。

A : アプリケーションの印刷プロパティを設定してから印刷してください。またはコントロールパネルでプリントドライバの設定をしてからアプリケーションを再起動してください。

例えば、Microsoft Word 7.0 や Word 97 で拡大/縮小印刷や割り付け印刷をするには、以下の手順で行うとうまく印刷できます。

- 1) Word の【ファイル】メニューから【印刷 . . .】を選択する。
- 2) 【プロパティ . . .】ボタンをクリックする。
- 3) 【用紙設定】メニューを選択する。
- 4) 用紙サイズを文書の用紙サイズに合わせて設定する。
- 5) 【レイアウト】メニューを選択する。
- 6) 拡大/縮小印刷 : フィットページを指定し、出力用紙をプリンタにセットした用紙に合わせて設定する。  
割り付け印刷 : 割り付けしたいページ数を選択する。
- 7) 【OK】ボタンをクリックする。→プリントドライバの画面が閉じます。
- 8) 【OK】ボタンをクリックする。→印刷を開始します。

Q : 印刷設定の内容を変えて印刷したら、改行位置が変わってしまったり、文字や図形の一部が消えてしまった。

A : 印刷品質を文書作成時と違う設定に変更して印刷したり、拡大/縮小や割り付け印刷した場合、このような現象が起こることがあります。その際は文字サイズや余白を調整してください。アプリケーションに印刷プレビュー機能がある場合には、印刷する前にプレビュー画面をご確認ください。

Q : 割り付け印刷を設定して複数部数指定して印刷したら、同じページが1枚に割り付けられてしまった。

A : アプリケーションの印刷部数設定ではなく、プリントドライバの「用紙設定」メニューで印刷部数を指定してください。

Q : 細い線が印刷されない、またはかすれて印刷される。

A : 【ユーティリティ】メニューからクリーニングを実行してください。それでも印刷結果に変化がない場合は、線を太くして印刷してください。

Q : プリントドライバの名前を変更して印刷したら、前と色合いが変わってしまった。

別のプリンタに印刷したら、色合いが変わってしまった。

A : 印刷の前に【ユーティリティ】メニューで【プリンタ情報】ボタンをクリックして、再度プリンタ情報の設定をしてください。双方向通信が機能しているときには、この処理の必要はありません。

- Q : カラーグラデーションの印刷で、階調変化が画面と異なる。  
A : アプリケーションの色階調表現と、プリンタドライバの自動色補正処理の不整合が原因と考えられます。  
プリンタドライバの「色補正方法」を「自動」以外の設定にして印刷をお試しください。

## 5. アプリケーション・ノート

- \* Adobe Illustrator 7.0J  
A3より大きいサイズのデータを印刷した場合、縦方向が設定した大きさより少し短く印刷されます。A0サイズを印刷した時で約3cmです。
- \* Adobe Photoshop4.01J  
長さ約 2.3m 以上の画像を印刷すると、イメージが正しく印刷されない場合があります。
- \* Corel Draw 6.0  
古いバージョンの Corel Draw で作成された文書を印刷した場合、文書中のビットマップや文字が印刷されない場合があります。
- \* Corel Draw7  
細線描画の場合、印刷領域の上端から長さ約 2.3m 以降に配置された部分が印刷されません。
- \* Corel WordPerfect 7  
印刷操作をしたときなどに「フォント操作のメモリ割り当てエラー」が表示されます。[OK]ボタンを押して処理を継続すれば問題なく印刷することができます。不具合の修正されたプログラムについては発売元へお問い合わせください。
- \* Lotus1-2-3 5.0  
改行位置がプレビュー画面と異なる場合があります。
- \* Lotus Freelance 97  
プリンタドライバの設定は、「コントロールパネル」-「プリンタ」の「印刷設定...」で行ってください。  
アプリケーションの印刷ダイアログからのプリンタドライバ設定が印刷に反映されない場合があります。
- \* Micrografx Designer 7  
アプリケーションが最長約 3m 毎の用紙長に内部的に分割して印刷処理を行います。そのため、3m を越える用紙長への印刷の場合は、プリンタドライバの設定で「 $\hat{0}$ 紙 長尺  $\hat{0}$ Ap」を選択してから印刷する必要があります。
- \* Microsoft Excel 97  
網掛けパターンの色やパターンの間隔が、画面とは異なって印刷される場合があります。  
  
選択した印刷範囲の上端から 約 2.3m までの印刷領域にあるデータまでしか印刷されません。
- \* Microsoft Paint  
Windows アクセサリ標準添付のペイントからの印刷では、画面表示色と印刷物の色が異なる場合があります。
- \* Microsoft WordPad  
Windows アクセサリ標準添付のワードパッドは文書ファイルを読み込んだ時点ではその文書のページ設定が有効になっていません。そのまま印刷すると文書のレイアウトがずれますので、印刷前に「ファイル-ページ設定」を選択し、「ページの設定」ダイアログを開いて「OK」で閉じてください。これでページ設定が読み込んだ文書ファイルの設定になります。
- \* MS-Graph(Microsoft Word)  
MS-Word の文書中に挿入されたグラフ中の文字が、画面とは異なる位置に印刷される場合があります。
- \* Microsoft Word 7.0  
色付きの細線の色が白黒になってしまうことがあります。

用紙サイズをハガキに設定して印刷した時に、印刷位置が右方向に5mmずれてしまうことがあります。これは文書レイアウト用のテンプレートファイル DOCLAY32.WLLの不具合で、用紙サイズの設定がハガキの時は強制的にA6に変更してしまうために生じます。不具合の修正されたテンプレートファイルが用意されるま

では、Wordのヘルプ：「Word 6.0 形式の [ページ設定] ダイアログ ボックスを使う」を参照して、このテンプレートファイルを使用しないようにすることで、この問題を回避できます。不具合の修正されたテンプレートファイルについては発売元へお問い合わせください。

\* Microsoft PowerPoint 7.0

背景色として淡い黒色を設定したとき、この背景色が正しく印刷されない場合があります。

\* CorelDRAW 7.0, Microsoft Word 6.0, Microsoft Works 4.0, Microsoft PowerPoint 7.0

印刷部数の設定がプリンタドライバの「用紙設定—印刷部数」の設定と連動していません。どちらか片方で設定し、他方は1部にしておいてください。

-----

Microsoft, Windows は、米国 Microsoft 社の米国および他の国における登録商標です。  
記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

(C)セイコーエプソン株式会社 1999